

会 議 概 要

会議の名称	第2回第3期 湧別町総合計画審議会
開催日時	令和3年6月21日（月） 10時00分 開会 11時 5分 閉会
開催場所	文化センターさざ波 多目的ホール
出席者名	委員：岩佐会長、横幕副会長、吉村・佐藤・森谷・深谷・梅田・石川・黒田・花木・細川・伊藤・高橋・西川・小川・三好・篠田・中川（哲）・黒川・野田・澁谷・本村・宍戸・村田・工藤・岡和田・小幡・森・柴田・鈴木・岩井・三瓶各委員 町：安藤・星・岩佐・尾山・猪熊・森野・石塚・大塚・坂本各課長（参事） 企画財政課：因課長、西海谷主幹、高尾主査、奥田主任
欠席者名	平井・古川・中川（隆）・石田・藤井各委員
傍聴人の数	無し
会議の内容	1. 開会 2. 会長挨拶 3. 議題 （1）各専門部会の審議経過報告について （2）基本計画の協議について （3）基本構想の協議について 4. 次回会議日程について 5. その他 6. 閉会

<p>会 議 資 料</p>	<p>(1) 第2回第3期 湧別町総合計画審議会議案 (2) 基盤整備専門部会審議報告書 (3) 産業振興専門部会審議報告書 (4) 社会福祉専門部会審議報告書 (5) 教育文化専門部会審議報告書 (6) 協働・行財政専門部会審議報告書</p>
<p>会 議 録</p>	<p> <input checked="" type="checkbox"/> 有 (<input type="checkbox"/> 全文筆記 <input checked="" type="checkbox"/> 要点筆記) <input type="checkbox"/> 無 </p>
<p>備 考</p>	

てん末書

1 日 時

令和3年6月21日（月） 午前10時00分から午前11時05分

2 会 場

文化センターさざ波 多目的ホール

3 会議及び用務

第2回第3期 湧別町総合計画審議会

4 出席者

委 員

岩佐会長、横幕副会長、吉村・佐藤・森谷・深谷・梅田・石川・黒田・花木
細川・伊藤・高橋・西川・小川・三好・篠田・中川（哲）・黒川・野田・澁谷
本村・穴戸・村田・工藤・岡和田・小幡・森・柴田・鈴木・岩井・三瓶各委員
（欠 席）

平井・古川・中川（隆）・石田・藤井各委員
町（事務局）

安藤・星・岩佐・尾山・猪熊・森野・石塚・大塚・坂本各課長（参事）
企画財政課：因課長、西海谷主幹、高尾主査、奥田主任

5 結果要旨

第2回第3期湧別町総合計画審議会を開催致しましたので報告いたします。

1. 開会

2. 会長挨拶

3. 議題

議題の審議の前に事務局から次の2点について説明した。

①「第3期湧別総合計画」（案）の18頁に記載されている人口の修正

②新たに「男女共同参画」に係る施策分野を計画書に加えた理由

（1）各専門部会の審議経過報告について

各専門部会の審議報告書が提出され部会長より報告した。（質疑無し）

（2）基本計画の協議について

・基盤整備専門部会

事務局より分野項目について修正内容を説明

【質疑等】

梅田委員)

下水道の整備についての修正理由として、水洗化率が高いことから文言を削除とあるが、水洗化の整備率はどの程度となっているのか。

⇒町全体としては75%前後の水洗化普及率となっています。

梅田委員)

残り25%が未整備ということだが、地域の状況などにより整備が難しい家もあることから町の目標としては全部を水洗化するという目標はないという理解でよろしいか。

⇒下水道の整備については、基本的に今住宅があるところには引き込みができる設備はあるが、住宅が空き家となっている場合や、今後解体を予定している家など個人の理由により整備をしない状況もあることから、本来100%を目指すところであるが、そのような状況があるため普及率については概ね70から80%程度で目標を達していると考え文言を修正している。

- ・産業振興専門部会

事務局より修正内容を説明

(質疑無し)

- ・社会福祉専門部会

事務局より修正内容を説明

(質疑無し)

- ・教育文化専門部会

事務局より修正内容を説明

(質疑無し)

- ・協働・行財政専門部会

事務局より修正内容を説明

(質疑無し)

(3) 基本構想の協議について

- ・事務局より修正内容を説明

梅田委員)

教育文化専門部会のSDGsとの関連づけですが、ジェンダーや平和については学校教育や社会教育が果たす役割は大きいと思うが、関連づけの項目として加えてはどうか。

工藤委員)

部会内でも全体を通した中でやはり教育はすべての項目に当てはまると私は意見をした。ただし、今回の総合計画については各種施策に対する紐づけということで全ての項目には加えなかった。私としても本来であればジェンダーギャップは日本としてはまだ達成率の低い状況であるため、ご指摘の意見を踏まえて私も関連性があると思う。

⇒SDGsの関連づけについては、分野ごとの主要施策の内容に関連するもので整理しているのでご理解願います。

梅田委員)

No.29の「国際・国内・同郷交流」についても同じ理由で修正されていると思いますが、やはり学校教育の中でとりわけジェンダー、平等は重要でここに関連づけが無くても普通に行われるとは思いますが、加えたほうが良いと思います意見として出しました。

⇒頂いた意見については、今後施策を推進する中で十分踏まえさせて頂き総合計画を実施していきたい。

4. 次回会議日程について

答申についてはコロナ禍ということ踏まえ全体会議ではなく、岩佐会長、横幕副会長のみで後日行うことで事務局より提案し了承された。

5. その他

事務居より連絡事項

①答申は会長、副会長により今月末までに行い、委員には答申書の写しなどを答申後に送付する。

②審議会委員の任期は答申日まで。

③パブリックコメント、町民懇談会の開催を経て9月定例会に提案する予定のため、答申案より変更される可能性もある。委員には3月までに製本された計画書を送付する。

6. 閉会